

関西学連臨時総会議事録

日時、場所：5月19日(水) 20:00~ zoom

文責：菅悠柾

出席者(順不同、敬称略)：谷、向井、徳力、菅、中野、小早川、原田、沼澤、小田、森江、小林、上田、泉山、中井

・ロングセレ要綱と会計案についての承認

→承認

・ロングセレの会計について

谷：本年度のロングセレは6月20日に関西学連と東海学連が合同で開催予定であり、本年度の会計は原則、関西学連が受け持つ。

ロングセレの実行委員会によると6月のロングセレが不成立となった場合、8月、9月に代替大会を開く可能性がある。そこで、関西学連、東海学連のセレ成立の基準を実行委員会にと問われた。

以下セレ成立基準

関西学連：全校参加可能な場合のみセレ成立。

(奈良女、京女ののみ不参加の場合は男子のみ成立)

東海学連：一部不参加でもセレ実施。不参加の大学には一定数の枠を割り振る。

以上から、セレ成立基準は関西学連は厳しく、東海学連は緩い。

よって、(1)6月20日のセレに東海学連は参加可能だが関西学連は参加不可能

(2)6月20日のセレに東海学連は参加可能だが関西学連女子は参加不可能
という場合が十分考えられる。

このような状況に陥った場合、関西学連がロングセレの会計を受け持つことは妥当なのか。

5月29日に関西、東海学連幹事長及びロングセレ運営責任者の3者でロングセレ会計についての協議を行い決定することになっているが、その前にこの臨時総会にてある程度、関西学連の意見の方向性を定めたい。

谷：6月20日に東海学連のみ参加、8、9月の代替大会に関西学連のみ参加というような完全に別々に参加する場合、それぞれの大会でそれぞれの学連が会計を受け持つべきと考える。

向井：(2)のように関西学連の一部でも参加するならば関西学連が一括して引き受けるべきと考えるが、(1)のように関西学連が完全に参加しない場合は東海学連に引き受けても

らうべきと考える。

谷：6月20日に東海学連のみ参加という場合、実行委員会は関西学連のために8,9月に代替大会を開く可能性がありこの場合はそれぞれが会計を担うべき。

向井：同意

谷：異論がないようなので以上のような方向性で進める。

・ロングセレの赤字対応について

谷：6月20日の開催不成立となった場合、参加費はすべて8,9月の代替大会に割り振られるが、代替大会も不成立となった場合、最大で15～20万の赤字が発生する。関西学連が赤字を補填するなら参加費を返金できるが、補填できない場合参加費の全額返金は難しいと本大会実行委員会から連絡があった。15～20万の赤字を関西学連が補填できるのか否か及び補填できる金額の上限を議論したい。

谷：ロングセレのリメイク費を除けば関西学連の収支は20～30万の範囲に収まり、残高も約300万ある。よって、補填可能なのではないか。

徳力：補填するのでいいと考える。

向井：同意

谷：補填できると考える幹事の方は挙手

→補填できると実行委員会に報告

・ロングセレ女子の対応

谷：関西学連として6月20日のロングセレが不成立となる場合

(1)6月20日のロングセレにおいて、東海学連は参加可能だが関西学連は不参加

(2)6月20日のロングセレにおいて、東海学連は参加可能だが関西学連は女子のみ参加不可能

以上の場合が考えられる。

本大会実行委員会によると(2)の場合8,9月に代替大会を開催することは難しい。

そこで、(2)の状況に陥った場合の女子の選出方法を決定したいが、以前決定した非常措置案のように全枠推薦を適用したいと考えている。

谷：異論がないので以上のような方向で進める。

・スプリントセレの要綱と予算案

→承認

・インストラクタ参加者に対する補助金について

谷：5月の29~30日に岐阜県オリエンテーリング協会主催のインストラクタ講習会が開かれる予定で延期になったが、関西学連から2名が参加する予定であり、補助金をもらえないかという話があったので今後議論していきたい。

各部局からの連絡

向井：日本学連から学連登録に関する連絡があり、各校渉外の方には6月23日までに書類提出と振込をお願いしたい。

谷：インカレスプリントの枠の振り分け方であるが、本来なら昨年度のインカレスプリントの実績をもとに各地区学連に振り分けるが、昨年度がコロナによりイレギュラーな年であったため振り分けが大幅に変更になる場合がある。

次回日程は後日LINEにて決める